

日本語部

Japanese Language Ministry

2025 年 8 月 17 日

シリーズタイトル: ダビデの生涯

今週のタイトル: **ダビデとナタン: 罪に焼かれた魂の覚醒**

サムエル記第二 (下) 12 章

レイ・ハームズウィーブ牧師

数週間前、友人に招かれ、じっくりと調理され、美しい焼き目のついたラムローストをご馳走になりました。とても柔らかく風味豊かで、まさに至福の時でした。正直、かなり食べ過ぎてしまいました。今日の物語には、友情、ラムロースト、そして喜びが詰まっています。

サムエル記第二 11 章で、ダビデ王は十戒のうち少なくとも 7 つを破ります。彼は自分の罪が隠されていると信じています。彼は一時ではなく、少なくとも 9 ヶ月間嘘の網の目に絡まることになります:

礼拝時間

午前 8 時 30 分、10 時、11 時 45 分

詳細は下記ページをご参照ください

<https://willingdon.online.church>

教会からのお知らせ

申込先はこちらより: http://eepurl.com/dC_JaL

- a. バテ・シェバの夫であるウリヤが、たまたま戦いで殺された。
- b. 彼は合法的に未亡人を妻として迎えたので、彼は姦淫を犯していない。
- c. バテ・シェバは今、偶然にも子供を妊娠している。

ダビデ王は愚か者のように生きていました。詩篇 10:11 で心の中でこう言っています。「神は忘れているのだ。顔を隠して、永久に見ることはないのだ。」

神は罪に焼かれた魂をどのように覚醒させますか？罪とは、神の心と相反する態度、思考、意図、また行動です。私たちは皆、罪を犯します。私たちの罪に焼かれた魂を、神はどのように目覚めさせるのでしょうか？

- 1. 主の御言葉：聴き、信頼し、従う
- 2. 主の期待：悔い改め、修復される
- 3. 主の正義：従い、礼拝する
- 4. 主の恵み：受け取り、喜ぶ

黙想と祈り：詩篇 51 篇（新解訳 2017）

4 私はあなたに ただあなたの前に罪ある者です。私はあなたの目に 悪であることを行いました。ですから あなたが宣告するとき あなたは正しくさばくとき あなたは清くあられます。

10 神よ 私にきよい心を造り 揺るがない霊を 私のうちに新しくしてください。

11 私を あなたの御前から投げ捨てず あなたの聖なる御霊を 私から取り去らないでください。

12 あなたの救いの喜びを私に戻し 仕えることを喜ぶ霊で 私を支えてください。

サムエル記第二（下）12 章（新共同訳）

1 主はナタンをダビデのもとに遣わされた。ナタンは来て、次のように語った。

「二人の男がある町にいた。

一人は豊かで、一人は貧しかった。

2 豊かな男は非常に多くの羊や牛を持っていた。

3 貧しい男は自分で買った一匹の雌の小羊のほか

何一つ持っていなかった。

彼はその小羊を養い

小羊は彼のもとで育ち、息子たちと一緒にいて

彼の皿から食べ、彼の椀から飲み

彼のふところで眠り、彼にとっては娘のようだった。

4 ある日、豊かな男に一人の客があった。

彼は訪れて来た旅人をもてなすのに

自分の羊や牛を惜しみ

貧しい男の小羊を取り上げて

自分の客に振る舞った。」

5 ダビデはその男に激怒し、ナタンに言った。「主は生きておられる。

そんなことをした男は死罪だ。6 小羊の償いに四倍の価を払うべきだ。

そんな無慈悲なことをしたのだから。」7 ナタンはダビデに向かって

言った。「その男はあなただ。イスラエルの神、主はこう言われる。

『あなたに油を注いでイスラエルの王としたのはわたしである。わたし

があなたをサウルの手から救い出し、8 あなたの主君であった者の家を

あなたに与え、その妻たちをあなたのふところに置き、イスラエルとユ

ダの家をあなたに与えたのだ。不足なら、何であれ加えたであろう。9

なぜ主の言葉を侮り、わたしの意に背くことをしたのか。あなたはヘト

人ウリヤを剣にかけ、その妻を奪って自分の妻とした。ウリヤをアンモ

ン人の剣で殺したのはあなただ。10 それゆえ、剣はとこしえにあなたの

家から去らないであろう。あなたがわたしを侮り、ヘト人ウリヤの妻を

奪って自分の妻としたからだ。』11 主はこう言われる。『見よ、わたし

はあなたの家の者の中からあなたに対して悪を働く者を起こそう。あな

たの目の前で妻たちを取り上げ、あなたの隣人に与える。彼はこの太陽

の下であなたの妻たちと床を共にするであろう。12 あなたは隠れて行っ

たが、わたしはこれを全イスラエルの前で、太陽の下で行う。』」

13 ダビデはナタンに言った。「わたしは主に罪を犯した。」ナタンはダ

ビデに言った。「その主があなたの罪を取り除かれる。あなたは死の罰

を免れる。14 しかし、このようなことをして主を甚だしく軽んじたのだ

から、生まれてくるあなたの子は必ず死ぬ。」15 ナタンは自分の家に

帰って行った。

主はウリヤの妻が産んだダビデの子を打たれ、その子は弱っていった。

16 ダビデはその子のために神に願ひ求め、断食した。彼は引きこもり、

地面に横たわって夜を過ごした。17 王家の長老たちはその傍らに立っ

て、王を地面から起き上がらせようとしたが、ダビデはそれを望まず、

彼らと共に食事をとろうとしなかった。

18 七日目にその子は死んだ。家臣たちは、その子が死んだとダビデに告

げるのを恐れ、こう話し合った。「お子様がまだ生きておられたときで

すら、何を申し上げてもわたしたちの声に耳を傾けてくださらなかった

のに、どうして亡くなられたとお伝えできよう。何かよくないことをな

さりはしまいか。」19 ダビデは家臣がささやき合っているのを見て、子

が死んだと悟り、言った。「あの子は死んだのか。」彼らは答えた。

「お亡くなりになりました。」20 ダビデは地面から起き上がり、身を

洗って香油を塗り、衣を替え、主の家に行って礼拝した。王宮に戻る

と、命じて食べ物を用意させ、食事をした。

21 家臣は尋ねた。「どうしてこのようにふるまわれるのですか。お子様の生きておられるときは断食してお泣きになり、お子様が亡くなられると起き上がって食事をなさいます。」22 彼は言った。「子がまだ生きている間は、主がわたしを憐れみ、子を生かしてくださるかもしれないと思ったからこそ、断食して泣いたのだ。23 だが死んでしまった。断食したところで、何になろう。あの子を呼び戻せようか。わたしはいずれあの子のところに行く。しかし、あの子がわたしのもとに帰って来ることはない。」

24 ダビデは妻バト・シェバを慰め、彼女のところに行って床を共にした。バト・シェバは男の子を産み、ダビデはその子をソロモンと名付けた。主はその子を愛され、25 預言者ナタンを通してそのことを示されたので、主のゆえにその子をエディドヤ（主に愛された者）とも名付けた。

26 ヨアブはアンモン人の町ラバと戦い、この王の町を陥れた。27 ヨアブは使者をダビデに送って言わせた。「わたしはラバと戦い、『水の町』を陥れました。28 直ちに残りの兵士を集結させ、この町に対して陣を敷き、陥れてください。わたしがこの町を陥れると、この町はわたしの名で呼ばれてしまいます。」

29 ダビデは兵士全員を集結させ、ラバに出撃して戦い、これを陥れた。30 ダビデはその王の冠を王の頭から奪い取った。それは一キカルの金で作られ、宝石で飾られていた。これはダビデの頭を飾ることになった。ダビデがこの町から奪い去った戦利品はおびただしかった。31 そこにいた人々を引き出し、のこぎり、鉄のつるはし、鉄の斧を持たせて働かせ、れんが作りをさせた。また、アンモン人のほかの町々もすべてこのようにした。それからダビデと兵士は皆、エルサレムに凱旋した。